

企業の成長発展をサポートする
日本経営者同友会



日本経営者新聞

発行所 (C)日本経営者新聞社

東京都千代田区神田錦町3-2

No.31 (通巻328号)

年間購読料 8400 円

No.31(通巻第327号)

JAPAN PRESIDENTS JOURNAL

編集局

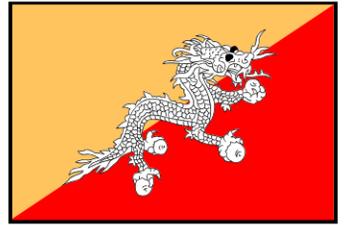
☎03-5280-6222



外国特派員協会の会場

JEPA主催 ブータン首相歓迎会

09年9、JEPA主催、国連友好協会日本代表部及び日本・ブータン文化交流会の協賛により「ブータン王国ジグミ・ティンレイ首相歓迎会」が開催されました。



下地会長(左)とティンレイ首相

ブータンへの移行の過程にあり、新憲法も採択されているが、国政の原則概念として

国民総幸福量

ジグミ・ティンレイ新首相は、○八年三月ブータンで実施された下院議員選挙において勝利したブータン調和党(DPT)の党首であり、首相として初めて日本を公式訪問なさいました。



日本とブータン王国の交流の歴史は古く、皇室レベルから清次・経済、民間レベルに亘って長く親交を保ってまいりました。JEPAは

ブータンと同友会

日本を始め、大多数の国が、経済すなわち富の拡大こそが国民の幸福への唯一の道とばかりに、自国の株の高低に一喜一憂する現代、ブータン国王の理念に今一度深く思い至る必要があるのではないのでしょうか。

ジグメ・シンゲ・ワンチュク国王が提唱するユニークな経済政策「国民総幸福量」(GNH Gross National Happiness)を主体としています。これは、他の多くの国が自国経済の目安とする「国民総生産」(GNP)に對置される概念であり、ブータン王国の伝統的な社会や文化、自然環境の保護に十分な配慮を払い、ブータン国民の幸福に寄与し得る清廉な政府機構及び経済開発が優先されるべきものと提唱しています。



徳田代表(左)とティンレイ首相



ティンレイ首相(中央)をご案内するペマ教授(左)と下地会長(右)



マリ駐日大使(左)と徳田代表

ブータン王国の文化・経済にわたる交流もまた九〇年代初めに遡りますが、日本・ブータン王国経済文化交流会は、〇五年に下地会長によるインド訪問の際、ブータン王国アジア(タイを除く)統括全権大使ダゴシエリンダ氏との会談が機となつて〇五年二月に発足しました。交流会は今後も様々な専門委員会を必要に応じて新設し、その役割を終了と同時にその委員も閉鎖するといった柔軟な対応を特徴として、主に以下のテーマで活動を行うものとしております。

日本・ブータン王国 経済文化交流会 テーマ

- ・ 経済全体の生の動きと、マーケティング情報を収集する。
- ・ 実際にビジネスに着手するための前提となる情報を収集する。
- ・ 専門委員会が議論した問題点を両国政府に政策提言する。

同友会は今後ともブータン王国とビジネスを含む様々な交流を保ってまいります。会員企業の皆様もブータン王国とのビジネス等についてご関心がございましたら、当会までご連絡をいただきますようお願い申し上げます。



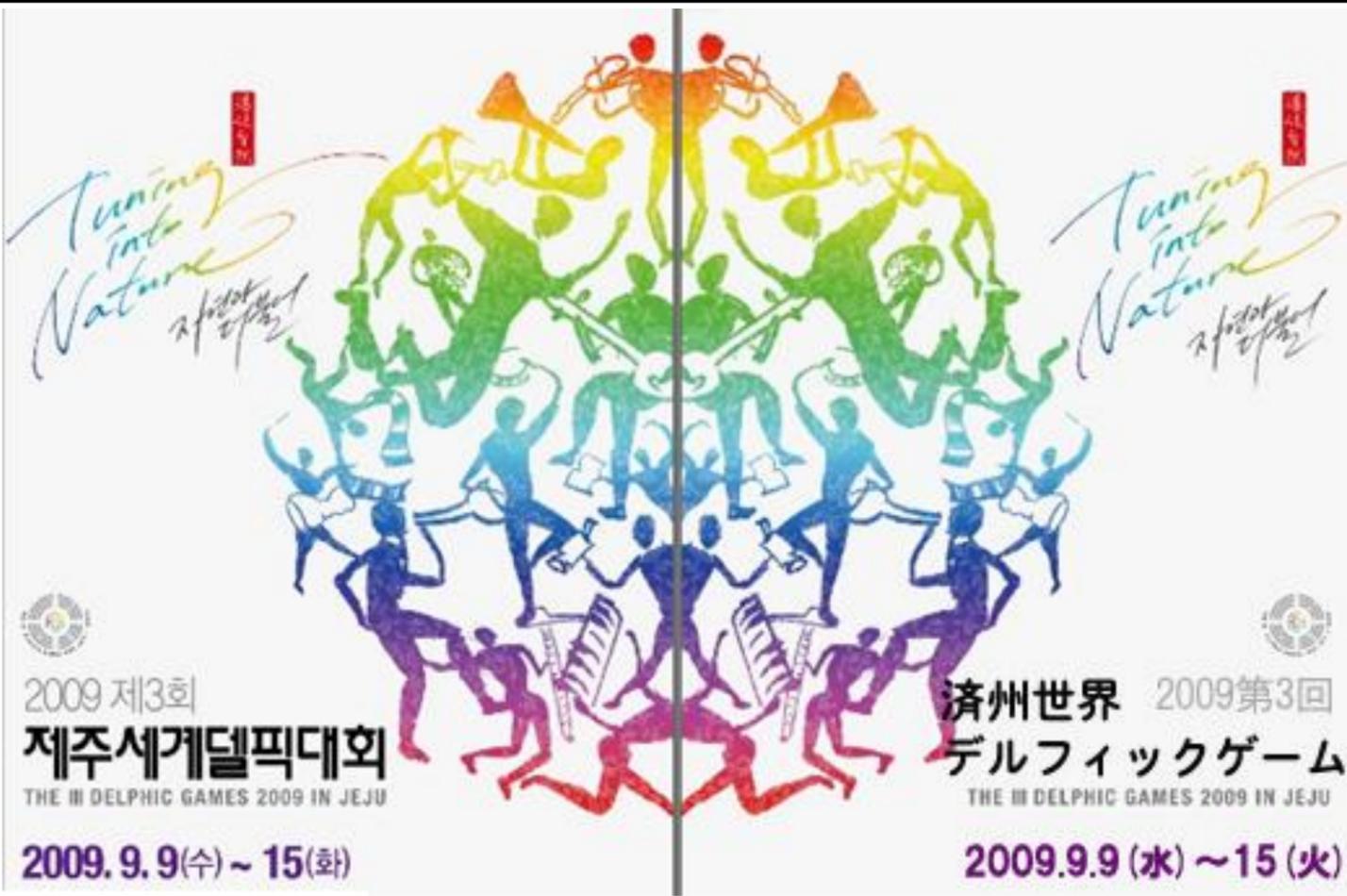
民族衣装を着て舞踊を披露するブータン訪問団の方々



ご挨拶をする矢野経済研究所 矢野所長



新時代を切り拓き、企業の発展に貢献する経済団体です。



第3回済洲島 デルフィックゲーム 「自然との調和」 Tuning into Nature

〇九年九月九日から十五日まで韓国済洲島で
〇五年の第2回マレーシア・クチン大会に続
いて三回目となるデルフィックゲームが開催
され、デルフィック組織委員会からJEPA役
員がご招待を受け出席しました。

デルフィックゲームとは、紀元前六
世紀から紀元後四世紀までの約一千年間、オリ
ンピック開催の前年に四年に一度開かれていた
詩と芸術、美と光、治癒の神アポロに捧げられ
た文化芸術祭典です。歴史の彼方へ消え去って
いた古代デルフィックゲームは、文化芸術と創
造力の重視される時代の要求を背景に、多様な
価値の文化芸術による疎通と交流の場を提供し
、世界平和に貢献するため、一九九四年にドイ
ツの Mr. J. Christian B. Kirsch により再びスポ
ットライトが当てられました。二〇〇〇年、ロ
シアのモスクワで第一回大会を開催することに
より、世界アーツ・コンペティションの形を整
え、二〇〇五年の第二回マレーシアのクチン大
会を経て持続的な発展を遂げました。

回を重ねることに意味と重要性が高まるデ
ルフィックゲームの第三回大会は、韓国城山日
出峰(ソンサンイルチュルボン)、漢拏山(ハ
ルラサン)、寄生火山(オルム)など、世界が
認める美しい自然景観や綿々と続いてきた千年
の耽羅(タラ)王国の歴史、そして島ならで
はの躍動的な生活様式、そして約一万八千の神
々が共存する幻想の島といわれる済洲島で開催
されました。

テーマコンペティション

今回のデルフィックゲームは、「自然との
調和」をプログラムのテーマとして、古代から
現代に至る芸術・文化のルーツに根元的かつ自
然にアプローチをするというのが主題となりま
した。これまでのオリンピック運動で見過さ
れてきた芸術競演部分を補う世界的な文化祭典
の必要性が高まり、日本を始め世界中からの多
くの芸術家が参加、競演しました。

アーツ・コンペティションは以下の構成で
六部門十八種目にも及びました。

- 音楽及び音響芸術
一弦または二弦楽器、打楽器、アカペラ
etc.
- 公演芸術
即興舞踊、即興マイム、影絵
etc.
- 工芸・デザイン・視覚芸術
彫刻、ドローイング、ブックアート etc.
- 言語芸術
詩朗読
- 疎通と社会芸術
石垣積み(指定団体による競演)
- 建築と環境芸術
外部空間の構想(指定団体による競演)

JEPAに対しドイツに本部を置くデルフィッ
ク国際協議会は、日本におけるデルフィッ
ク協議会日本支部の開設と下地会長にその初代会長



参加したアーティスト達と観客



大会会長パーク氏(左)と下地会
長



コンペティションの舞台



デルフィック・アーツ協議会ミュラー会長(左)と徳田
代表



フィリピン・デルフィック協議会パウスタ会長(左)と徳田
代表



デルフィック創業者キルシュ事務総長(左)と徳田代表



新時代を切り拓き、企業の発展に貢献する経済団体です。



リー会長(左)と下地会長

香港東亜銀行

デビッド・リー会長を訪問

下地会長は〇九年十月香港東亜銀行にデビッド・リー会長を訪問しました。今回の訪問では東亜銀行における日本の顧客を対象にした資産管理及びプライベート・バンキング・システムについてのより具体的な話し合いが行われました。この議題は昨年、東亜銀行とJEPAの間で詰められてきたもので、東亜銀行の担当役員も同席しての具体的なビジネス・トークが交わされ、双方にとっても今後の展開に期待の的となる訪問となりました。



NYで左から下地会長、ブラウン博士、徳田代表、池亀国連上級アドバイザー

NY、ワシントンDC訪問

NYでは他にも幾人かの方々と会談、年明けにもジョイントベンチャーの調印・発足の運びとなりました。ワシントンDCでは下地会長の長年の友人、米国ABC放送ネットワークの社長であり、フレデリック・ライアン氏と会談しました。ライアン氏はネット上で米国政界の様々な旬のトピックスをいち早く世界に発信する「ザ・ポリテイコ」の社長も兼ねており、オバマ政権及び米国経済事情に興味あふれるものでした。

昨年十一月下地会長、徳田代表はNYとワシントンDCを訪問、NYでは国連友好協会会長兼CEOノエル・ブラウン博士と会談、国連友好協会日本代表部のこれまでの活動と今後の展開についての詳しい報告をしました。会談には現在国連アフリカ担当上級アドバイザーとして活躍中の池亀氏にもご同席いただきました。日本代表部の徳田代表理事はブラウン博士にたいし、日本代表部が現在推し進めている日本企業とアフリカのマリ共和国によるリユース運動についての報告をする支援助と協力を願いました。



NYでDr.リー(右)と共に



NYでD.ザパタ氏(右)と共に



ワシントンDCでライアン氏(中央)と共に

NY国連合唱団による日本公演

昨年10月25日から1週間、国連合唱団が来日、東京都内各地で公演を行いました。音楽を通じて人類の調和と理解のメッセージを広める公演は、鳩山幸首相夫人もご参加する一幕もあり、各地で大成功を収めました。

国連合唱団は音楽を通じて人類の調和と理解のメッセージを広める為、1947年国連スタッフのレクリエーション協会のもとに結成されました。この合唱団自体が世界の縮図のようで、そのメンバーは主に現職及び前任の国連とその関連機関常設ミッションスタッフ達から成り、団員達は中国・ロシア・フィリピン・スロバキヤ・レバノン・スペイン・アルゼンチン・ガイアナ・スリランカ・ガーナ・エジプトなど多くの国々から来ています。

国連合唱団の団員達は非公式の「親善大使」として米国やカナダ、南米、カリブ海、欧州、アジアの各地に足を運び、音楽交流活動を行って来ました。合唱団結成以来、出演料は一切取らず、音楽という文化交流を通じて、平和と自由の重要性をアピールする為に活動しています。



公演会場で池亀氏と徳田代表



合唱団の東京公演に参加する鳩山幸首相夫人



東京公演の様



ご支援をいただきました皆様、誠にありがとうございました。HP上及び国連友好協会日本代表部よりあつく御礼申し上げます。